

# I わたしたちの山都町

## 1. 山都町のようす

### (1) わたしたちの住んでいるところ

わたしたちの住んでいる山都町は、「山の都」という名の通り、ゆたかな緑と美しい水にめぐまれた町です。

#### ①町のたんじょう

昭和25年4月1日(1950)、山都村・木幡村・小川村が<sup>こはた</sup>いっしょになって山都町になりました。その山都町と、相川村外三ヶ村組合(相川村・朝倉村・早稲谷村・一ノ木村)が<sup>あいかわむらほかさんか</sup>合併したのは昭和29年3月31日(1954)のことでした。さらに、昭和30年3月1日(1955)、千咲村の一部(三津合地区)が<sup>せんさき</sup>くわわり、今の山都町になりました。

全国の市町村でも、山の都と書く「やまと」はここだけです。

#### ②町の位置

山都町は、福島県の北西部、<sup>ふくしま</sup>耶麻郡にあります。町のまわりには、東に<sup>あつおかのう</sup>熱塩加納村、<sup>きたかた</sup>喜多方市、南に<sup>あいづばんげ</sup>会津坂下町、<sup>たかさと</sup>高郷村、西に<sup>にし</sup>西会津町があり、北は、<sup>にいがた</sup>新潟県、<sup>やまがた</sup>山形県と接しています。

日本のなかの山都町

福島県のなかの山都町

